



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			4月16日	4月17日	4月18日	4月19日	4月20日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.4190	3.4080	3.3800	3.3850	3.4140	+0.0290
	BRL/JPY	Spot	31.34	31.41	31.73	31.72	31.54	-0.18
	EUR/USD	Spot	1.2381	1.2373	1.2375	1.2346	1.2289	-0.0057
	USD/JPY	Spot	107.12	107.01	107.24	107.37	107.66	+0.29
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.207	6.211	6.181	6.205	6.181	-0.024
	Future	1Year(p.a.)	6.335	6.348	6.349	6.392	6.349	-0.043
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.277	3.274	3.269	3.221	3.264	+0.043
	USD	1Year(p.a.)	3.597	3.581	3.540	3.504	3.539	+0.036
株式	Bovespa指数		82,861.56	84,086.13	85,776.44	85,824.25	85,550.06	-274.19
CDS	CDS Brazil 5y		168.76	167.19	165.77	166.66	169.39	+2.73
商品	CRB指数		199.548	199.384	202.972	201.858	201.917	+0.059

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは国外のリスクオンムードを背景に3.37台へ上昇するも、週末にかけて再び3.41台へ下落。
- 週初のレアルは3.4180で寄り付いた。週末に発表された大統領選挙に関する世論調査の結果が嫌気される中でレアルは週間安値3.4340まで下落。然しながら、伯中銀によるドル売り介入への警戒感を背景に3.43台では底堅さを維持した。その後、好調な米企業の決算報告や原油相場の上昇等を背景に国外市場でリスクオンムードが広がるとレアルは買われ、週中に週間高値3.3750まで上昇。週末にかけてはインフレ懸念を受けた米金利の上昇を背景にドル買いが見られるとレアルは再び3.41台へ下げ、結局3.4140で越週した。
- 前週末の15日に大統領選挙に関する世論調査が発表され、収監されたルラ元伯大統領が引続き優勢となる結果が示されたことを嫌気し、週初の国内株式市場は軟調に推移した。
- 16日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2018年経済成長率予想が2.80%から2.76%に下方修正され、2019年は3.00%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.53%から3.48%へ、2019年は4.09%から4.07%へそれぞれ下方修正。年末の為替レートは2018年が3.30、2019年は3.39でそれぞれ据え置かれた。
- 18日、大統領選挙に関して中道左派の候補者であるマリナ・シルバ元環境相やジョアキン・バルボサ元最高裁長官が各々の経済政策について言及。財政改革に前向き意向が示されたことを市場は好感し、株価は上昇した。

3. 今週のチャート&ハイライト



ルラ元大統領収監後で初となる世論調査が発表

15日、ルラ元伯大統領が収監されてから初となる大統領選挙に関する支持率調査が発表され、依然としてルラ氏が優勢であることが示された。財政改革に積極的な意向を示し、現候補者の中で一番市場に好感されている中道のアルキミン元サンパウロ州知事は全体の5番目（支持率6%）だった。今回の結果を受けて週明けの国内株価は軟調に推移。同国の財政改革に対する不透明感が市場で警戒される中、今後も各候補者への支持率動向が注目される。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に際して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.35－3.45

来週のレアルは揉み合う展開を予想する。引き続き大統領選挙を巡る不透明感がレアルの上値を抑制すると見られるが、農業セクターの輸出が拡大する4月は季節的に大口の資金流入が多く見られる時期であり、これらのフローがレアルの下値を支えるものと見られる。米国では27日に2018年第1四半期のGDP速報値が発表予定。米10年債利回りが2014年1月以来の高水準で推移している中、同時に発表されるインフレ指標であるコアPCEに注目したい。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	0.25%	0.21%	0.10%
ブラジル	IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	2.83%	2.80%	2.80%

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	4/23	税収	Mar	109200m	105122m
ブラジル	4/23	FGV CPI IPC-S	Apr/22	0.35%	0.35%
ブラジル	4/23	貿易収支(週次)	Apr/22	--	\$1829m
ブラジル	4/24	FGV消費者信頼感	Apr	--	92.0
米	4/24	新築住宅販売件数	Mar	630k	618k
ブラジル	4/25	経常収支	Mar	-\$200m	\$283m
ブラジル	4/25	海外直接投資	Mar	\$4500m	\$4743m
米	4/26	新規失業保険申請件数	Apr/21	230k	232k
米	4/26	失業保険継続受給者数	Apr/14	1850k	1863k
米	4/26	耐久財受注(前月比)	Mar	1.4%	3.0%
ブラジル	4/26	融資残高	Mar	--	3062b
ブラジル	4/27	FGVインフレGPM(前月比)	Apr	0.55%	0.64%
米	4/27	GDP(年率/前期比)	1Q	2.00%	2.9%
米	4/27	個人消費	1Q	1.2%	4.0%
米	4/27	コアPCE(前期比)	1Q	2.5%	1.9%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませ。宜しくご願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。